横田基地、空輸即応力を演習

Yokota practices airlift readiness

May 18, 2016

Original text by Staff Sgt. Cody H. Ramirez
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地でこのほど、災害時における人道支援の要請に即応するための演習が約一週間に渡って実施された。

（写真1）C-130ハーキュリーズに積むパレット貨物を確認する空兵。

1

（写真2）演習で使用するモビリティバッグをトラックに積み込む第374装備即応中隊のクリストファー・レントモア一等空兵。

モビリティバッグは、空兵たちが緊急出動時に備えて用意しているもの。

想定されたシナリオに基づいて、派遣要員の編成、任務地に向かう航空機の運用を含んだ演習が行われた。

2

（写真3）離陸するC-130ハーキュリーズ。

横田基地第374空輸航空団とパートナーユニットが連携し、人道支援活動と災害救援に即応する演習を一週間に渡って実施した。

3

（写真：5月13日撮影）